

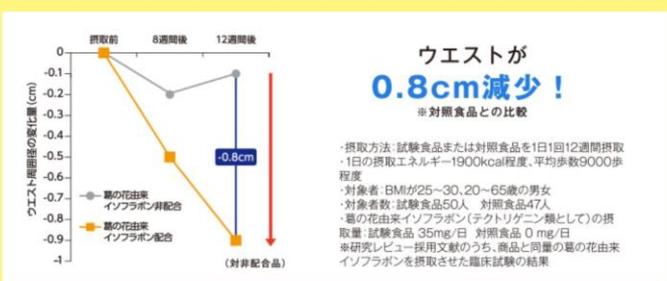
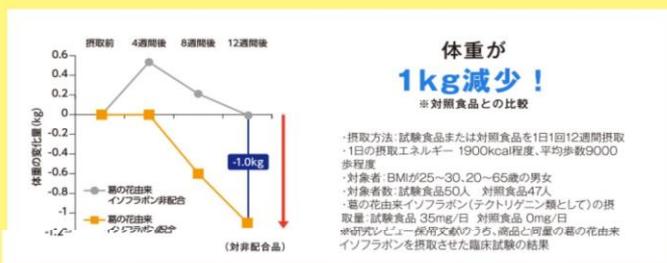
# 内臓脂肪 皮下脂肪

ダブル  
Wでアプローチする  
機能性関与成分です。

内臓脂肪と皮下脂肪を減らすのを  
助けることが報告されています。

科学的根拠に基づいたデータを取得！  
おなかの脂肪※に対する  
機能性が確認されました！  
代表的なデータをご紹介します！

※内臓脂肪と皮下脂肪



結果は、1日の摂取エネルギー1900kcal程度と  
9000歩程度の運動の併用によります

## 内臓脂肪と皮下脂肪を減らすのを助ける 葛の花由来イソフラボンの メカニズム

※メカニズムは考察でありヒト試験により  
検証されたものではありません。



### POINT.1 脂肪の合成を抑制する

燃焼しきれずに余ったエネルギーは肝臓で中性脂肪へと合成され、体の各部で体脂肪として蓄積されます。「葛の花由来イソフラボン(テクトリゲニン類として)」はこの中性脂肪の合成を抑制すると考えられます。



### POINT.2 脂肪の分解を促進する

体に蓄積された体脂肪は、そのままではエネルギーとして消費させることができないため、脂肪酸へ分解する必要があります。「葛の花由来イソフラボン(テクトリゲニン類として)」は、白色脂肪細胞に蓄積された脂肪を分解する働きをサポートし体脂肪を消費しやすくと考えられます。



### POINT.3 脂肪の燃焼を促す

分解され脂肪酸となった体脂肪は、褐色脂肪細胞において燃焼されます。「葛の花由来イソフラボン(テクトリゲニン類として)」はこの褐色脂肪細胞の働きをサポートし、脂肪の燃焼を促すと考えられます。